

Сайн байцгаана уу ?

太字のところだけ読んでも理解できますよ

(皆さん こんにちは ?)

6月を過ぎました。2月の最低気温 -30°C というのがウソだったかのように暖かい日が続いていますが、この頃の特徴として時々**わか雨**がありますが、**1時間以上降ることはないこと**と、**紫外線が強烈**です。モンゴルでの滞在が4か月ほどになりますが、今日は**モンゴル人の特徴**についてお話しします。



7年生（日本だと中1）の生徒と

- ① **道路**（特に首都のウランバートル）では、**車の進路を譲らない**（もっと事故があってもよさそうに思うが、意外とない）
車の通行に関してはネパール、インド、タイも道を譲りませんね。
- ② **歩行**では、**先に道を譲ることはない**。（ギリギリではよけるが）とここまですると、**モンゴル人**で……と思うでしょうが
- ③ 私がバスに乗ると（髪が白髪ということもあるでしょうが）**ほぼほぼ席を譲ってくれる**。（私は、日本ではバスに乗らないですが、例えば電車に乗った時、席を譲ってもらった経験はないです。）
- ④ 私が授業見学で、後ろの方に行くと、『ここに座ってください』と生徒が（どの学年もです）先生の指示を待たずに、**席を空けてくれます**。それも、椅子がないときでも、**一つの椅子を二人で座ってでも**、席を譲ってくれます。



モンゴルと言えば馬

左の写真は、5/23～5/27 協力隊の仲間たちでモンゴル南部のゴビツアーに行ったときで、ヨリーナム溪谷という場所の入り口まで馬を利用したのです。独りで馬を操れない人は現地モンゴル人ガイドが手綱を引いて（馬に乗りながら）誘導してくれました。先輩隊員の多くは、乗馬を何度も経験されていて、**颯爽と乗っていて格好良かった**です。

私は、往路は手綱を引いてもらいましたが、復路の時は私が鞍にまたがると手綱を放すので、何とか独りで乗りました。

（大学生時代、北海道の牧場（酪農）のアルバイトで何度か

経験はあったのです。）

手前に写っている人は、今回のゴビツアーのガイドで、昨年話題となったドラマ『VIVANT』のモンゴル人スタッフでもあり、撮影ロケ地や役者さんたちのお話も聞くことが出来ました。

モンゴルのICT授業

黒板の**真ん中**にあるのは、コンピューターの**液晶画面**です。更に言うと、ディスプレイの役目だけではなく、**タブレットのように操作ができる**代物です。こんな巨大液晶タブレット、私が2年前までいた長野県の高校でも使ってはいませんでした。

私は、理科教育ということで派遣されています。理科の実験授業があまり実施されていないのですが、私はこのICT（液晶画面等のこと）の充実ぶりを見て、**実験動画の作成**（監修は私ですが、授業を行うのはモンゴル人、コメント等は勿論モンゴル語）を行う予定で考えています。



休みの日の旅行や山行、授業見学等、**ユーチューブ動画『keiji kitazawa』**で公開していますので、よろしかったらご覧ください。
次号を乞うご期待下さい、北澤でした。